



神奈川県

県土整備部都市計画課

かながわ都市マスタープラン

部門別計画 かながわ交通計画

---

# かながわ交通計画

## 概要版

---

地域の個性を生かし、魅力と活力ある県土づくりの実現に向けて

平成 19 年 10 月改定

## はじめに

県では、21世紀初頭における望ましい都市交通を実現するため、昭和61年12月に、「かながわ都市マスタープラン」の部門別計画として、交通施策の基本的な方向を示した「かながわ交通マスタープラン」を策定しました。その後、自動車交通需要の増大など、交通を取り巻く状況の変化に対応して改定を重ね、平成9年3月からは現在の「かながわ交通計画」に基づいて、交流・連携を支える交通網の強化を着実に進めるとともに、交通需要マネジメントやバス・鉄道などの公共交通の連続性・利便性の向上を図る交通施策に取り組んできたところです。

しかし、近年の少子高齢化の進行、人口減少社会の到来のほか、産業構造の転換、国際観光振興、環境問題の新たな展開、大規模地震の切迫性の高まりなど、交通を取り巻く環境が大きく変化する中、利便性や快適性、安全性など、多様なニーズに一層きめ細かく対応した交通環境の整備が求められています。

そこで、これらの課題に対応するため、このたび、「かながわ交通計画」を改定し、将来の県土・都市像を実現する交通網整備などを進めるとともに、今後想定される投資制約の高まりも視野に入れ、既存の施設の機能を最大限に発揮させ有効に活用する観点を加え、今後の交通施策を「施設整備」と「既存施設の有効活用」の2本柱で展開することとしました。

## 《この冊子の構成》

序	… 1	第3章 目標の実現に向けた交通施策	… 14
1 計画のねらい	… 1	1 施設整備	… 15
2 計画の位置づけ・役割	… 1	2 既存施設の有効活用	… 20
3 計画の対象と構成	… 1	3 将来の県土・都市像の実現に向けて	… 21
第1章 交通の現状と交通政策の課題	… 2	第4章 計画推進により期待できる効果	… 25
1 交通を取り巻く状況の変化	… 2	1 行動圏拡大による県内外・地域間の交流・連携の促進	… 25
2 広域的な交通の現状	… 4	2 利便性、快適性、安全性の向上	… 26
3 本県における交通の現状と課題	… 5	3 環境負荷の低減	… 26
4 都市づくりの基本方向	… 9	第5章 交通施策の推進方策	… 26
5 交通政策の課題	… 11	1 交通施策の推進方策	… 26
第2章 都市交通の目標	… 13	2 県の役割	… 27
1 交通網の充実による県内外・地域間の連携強化	… 14	第6章 今後の課題	… 27
2 利便性、快適性、安全性の確保	… 14	1 今後の課題	… 27
3 都市交通に係る環境負荷の低減	… 14	2 計画の見直し	… 28